

6 オリエンテーリング



地図を頼りにポストを探して自然に親しもう！

- 目的：協調性を高める。自然に親しむ。
体を動かすことを楽しむ。
- 対象：小学生(高)～
- 人数：200人程度
- 時間：2～2.5時間（赤・緑コース）
- 経費：なし
- 準備
 - <団体>
 - ・コンパス利用について決めておく。（26個借用可）
 - A：利用しない
 - B：利用する（方位確認のみ）
 - C：利用する（システム使用）
 - ※ 説明時間に15分程度の追加が必要です。
 - ・事前にグループ分けをしておく。（4～6人）
 - ・野外活動のしやすい服装，帽子，水筒
 - <自然の家>
 - ・使用道具，引率者用地図，（コンパス）

オリエンテーリングのすすめ方

- 使用道具

地図, 解答用紙, ファイル, ビブス, 自転車(引率者用), (コンパス)
--

- コース

赤コース・緑コース (両コースとも: 自然の家周辺5ポスト, 中之島2ポスト, 海浜公園周辺7ポスト)
--

- 展開

① 用具等の準備, 集合, 人員確認, 健康観察 ② 活動内容の説明 ③ 活動 ④ ゴール後の人数確認, 後片付け ⑤ 活動のまとめ
--

- 留意事項

① 引率者はコースの下見を行い, 危険箇所(水辺周辺や正門, 裏門等)を確認し, 引率者を配置する。 ② 通過グループをチェックする。(サンセットブリッジ) ③ グループから離れて行動しないように注意する。 ④ 活動中は, 天候の急変や事故防止に備えて対応措置を考えておく。 ⑤ 危険な動植物におやみに触れないように注意する。(ハチ・毛虫・ハゼノキ等) ⑥ 振り返り(視点) ・仲間との協力, 自然への気づき, 判断力など

●活動のしかた

- 1 グループ編成(4~6人)をする。
(2コースに分ける。)
- 2 グループ全員がそろって活動する。
- 3 自然を大切に, 安全に気をつける。
- 4 コースを外れたら前の地点にもどる。
- 5 コース内に設置してあるポストをできるだけ早く見つけ, 記号を記録し, 制限時間内にゴールする。
- 6 ポストを見つける順番やルートは自由だが, ポストの場所によって得点が異なるため, 各グループでどのように回るか考えるなど, チームワークが大切になる。



● コンパスシステムについて



図 1



図 2



図 3

- 1 地図上にコンパスを置き、「図1」のように、現在地と目的地の2点間を結ぶ線上にコンパスの「エッジ」を合わせます。
- 2 「図2」のように「コンパスカプセル」を回し、カプセル内の「赤い矢印」が地図上の北を向くようにします。
- 3 コンパスを「図3」のように持ち、体の前で水平を保ちます。その姿勢で、「磁針」の赤色側（北）がカプセル内の「赤い矢印」と重なるまで「体」を回します。

このときのコンパスの「黒い矢印」の向いた方向が「目的地の方向」を示していますので、「黒い矢印」の方向に向かって進みます。